

活動内容

〈題〉 家庭教育学級の取り組み ・コミュニケーションカウンセラーによる子育て講座

学級名 大慈寺小学校 PTA

学級担当者 中村 佳織

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・構成員 135名
- ・学級の運営組織 PTA、教養部7名、担当教職員により企画、開催
- ・学習のねらい、重点 子どもたちの健やかな成長を目指し、楽しく学び合おう。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	R5 11月 8日 (水)	「自分からできる子」を育てる親の魔法の言葉とは	日本支援助言士協会コミュニティカウンセラー アドラー東北勇気づけ ELM リーダー 東海林 千秋 氏	12名
		内 容 働きながら子育てに奮闘しているお母さん方の悩みについて、母親として先輩の講師のお話と、自分の子どももちょっと楽しくなるワークショップを行った。	感 想 等 ・講義だけでなく、小グループでの実践形式の内容がとても良かった。 ・「やらせる」のではなく、共感の力で子どもたちが前向きに行動できたらいいと思った。 ・講座で学んだことを今後にかかして楽しく子育てしようと思える講座だった。	
2		講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

ワークショップ形式でしたので、普段、交流のない学年の違うお母さん達といろいろと話せて、とても良い機会でした。

(2) 今後の課題

いいお話なので、たくさんのPTA会員が参加できるように、開催日程に気をつける。PTAの皆さんの興味がある内容が何か、アンケート等で情報収集し、講座内容を考えるようにした方がよい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

他校での活動内容を共有することで、次につながる学びになると思う。